

第 5 回ソーシャルフットボール全国大会における 選手の用具に関する規程について

1. 対象者

JSFA 主催の全国大会に参加する選手およびチーム

2. 共通の規程

- プレー中通常の眼鏡は禁止とし、コンタクトレンズまたはスポーツゴーグルを着用する。（「スポーツ用眼鏡」として販売されているものは、必ずしもスポーツ時の安全を保障しているものではないので、参加時に主催者にご相談ください。）
- すねあてを必ず着用すること（すねあてのない方は参加をお断りします）。
- シューズは、室内用(底が飴色または白色または NON MARKING 表記のあるフラットなシューズ)を着用すること。スパイク・トレーニングシューズの着用は禁止する。
- ユニフォームのカラーは、審判が黒色を着用するので出場チームは黒色系のユニフォーム（シャツ）は使用できない。
- GK に入れ替わる競技者または交代要員は、自分自身の番号が背中についた GK シャツを着用しなければならない。

3. ユニフォーム等の運用緩和について

予選会参加チームについては基本的に JFA のユニフォーム規定が適用される。

<http://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br22.pdf>

但し、主催者判断で運用緩和することができるため、以下に第 4 回全国大会の運用緩和の内容を示す。

4. 第 5 回全国大会における運用緩和の内容

- 1 新たに作る場合は JFA ユニフォーム規定に準拠する。ユニフォームは元来ホーム、アウェイ 2 着が必要だが、1 着以上あれば可とする。
- 2 長インナー（シャツ・ショーツ）の色は問わないが、チームで統一すること。
- 3 主審が、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれかのチームがビブス等を着用することを決定する。その際、ユニフォームとビブスの背番号が異なっても構わない。ただし、試合前に審判・記録へ選手名とビブス番号を必ず申告し、その試合は同一番号でプレーすること。